

R5 PTA等、集会における工夫		
学校名	取組	写真
阿智第一小学校	運動会の内容を大幅に変えました。半日開催にし、種目を大幅に変え、より児童の工夫が入るようにしました。PTA活動では、講演会の内容を変えたり、別々にやっていた各部の講演会を合わせたりしました。	
松川中央小学校	8月27日(日)に4年ぶりの懇親運動(及び懇親会)が行われました。再スタートに併せて、従来の実施方法から大きく2点変更をしました。1点目は、資源回収と同日開催にしたことです。午前8～9時に資源回収を行い、そこからの流れで懇親運動へ参加できるようにしました。来校回数という点で、PTA会員の負担を減らす事ができたと思います。2点目は、学級対抗から学年対抗に変更したことです。終了後のアンケートで「他クラスの保護者や担任と話すことができた」とのご意見をいただきました。学級の垣根を越えた交流が実現しました。	
丸山小学校	4月に久しぶりのPTA作業を行いました。PTA役員の方と保護者有志(ボランティア)の方が参加しました。校庭端の排水溝のふたが久々に開けられ、数年分の砂や泥を取り除くことができるなど、学校中がきれいに整備されました。また、9月にも有志を募っての作業が行われ、校内の片付けなどを行うことができました。コロナ以前は決められた役員参加でしたが、有志中心に活動していただいた点が、大きな変化となりました。その他、PTA講演会や資源回収なども予定通りに実施することができました。	
松尾小学校	松尾小PTAでは、開催方法を変えた行事が大きく2つあります。1つめは「PTA出発の会」です。以前は飲酒を伴っていたところを、会費400円、短時間の茶話会とし、皆さんが参加しやすい形にしました。2つめは交通安全教室です。交通安全教室は3年生を対象に自転車を持ち寄って行いました。久しぶりの開催となり以前の状況を分ける方がほとんどいなかったため、「長野県交通安全教育支援センター」に依頼をしました。交通安全のプロの講師の方のおかげで円滑に、且つPTA会員の負担を減らすことが出来ました。子どもにとって大切なことと、よりよいPTAのあり方や重点を考えながら、一つ一つの行事について確認、検討した1年間でした。	
浜井場小学校	資源回収は「何のために行うのか」と、そのあり方を見直し実施しました。毎年の行事として行うのではなく、今年度は収益の使い道について何が欲しいか子ども達(学校を代表して6年生)にアンケートをとり、決め出していきました。このような取り組みは児童会長のメッセージとして回覧文書に載せて地域の皆様にも周知していきました。児童、保護者、そして地域の方々も目的をもって取り組む活動となりました。	
豊丘中学校	9月10日に、PTA環境整備作業が行われました。保護者、職員、生徒共同で行う作業ですが、コロナ禍では規模を縮小して、役員と職員のための短時間作業でした。久しぶりに多くの保護者と生徒が参加して、本来の形で行われました。人手が多く、文化祭前に学校環境をきれいに整えることができました。作業前後の集会は、密集を避けて短時間で行う等の工夫がされました。休日午前の数時間ですが、保護者、職員、生徒で充実した時間を持つことができたと思います。	
飯田養護学校	5月2日(火)に、第1回PTA総会および校長講話が行われました。ここ数年はコロナ禍だったこともあり、校長講話は中止し、PTA総会は資料を配布し書面議決で承認を得る形をとっていました。コロナ禍前のように参集型で行ったのは、数年ぶりのこととなります。当日は多くの保護者が体育館に集まり、会を無事に終えることができましたが、この形で行うことへの喜びの声も聞かれました。2月15日(木)には第2回PTA総会を予定しています。第1回同様、参集型での実施を目指して、現在計画を進めているところです。	